



天然アラスカスケトウダラ

持続可能な魚



世界最大の持続可能な漁業

世界で最も豊富な食用魚の一つであるアラスカスケトウダラは、北太平洋とアラスカのベーリング海、そしてアラスカ湾に生息しています。

アラスカスケトウダラ漁業は米国最大であるだけでなく、世界最大の持続可能な漁業としても認証されています。入念に管理することによって、米国産アラスカスケトウダラの水揚げ量は、過去 20 年にわたって平均で年 137 万メートルトン (30 億ポンド) となっています。

美味しさと汎用性

タラ科に属するアラスカスケトウダラは、タラのように淡泊な味わいとほろほろの白身、そして繊細な食感が特徴です。付加価値の高いシーフードミールや、フィッシュスティック、フィッシュサンドイッチ、フィッシュアンドチップスなどのパン粉をまぶして揚げたシーフード料理、すり身のシーフード製品など、世界中で 1,000 を超える消費者向け製品に重宝されている食材です。また、高級な白身魚としてフードサービス分野でも広く利用されています。



アラスカスケトウダラ
Gadus chalcogrammus

アラスカスケトウダラは、3〜4歳以上の個体が漁獲の対象となります。最大15ポンドまで成長しますが、漁獲された魚の平均的な大きさは1〜2ポンドです。

